



熊本地震から2年、被災地の現状と 建物再生の可能性を探る

4月20日（金） 18:00～20:30

板橋区立グリーンホール 6階 参加費 1000円（新建会員 500円）
（板橋区栄町 36-1 Tel.03-3579-2221）東武東上線「大山」5分 都営三田線「板橋区役所前」7分

2016年4月14日21時26分に熊本県益城町で震度7、熊本市で震度6弱を観測し、16日1時25分には益城町で再び震度7、熊本市で震度6強が発生しました。被害は熊本県に集中していて、地震後の豪雨や震災関連死と合わせて死者は244人、負傷者は2712人にのぼりました。住家被害はほとんどが熊本県で一部損壊以上が19万棟を超えました。

市内の分譲マンションは約712棟（2011年度）で一部損壊以上と判定されたマンションは606棟で8割程度が被災しました。その後の益城町や被災したマンションの状況を報告し、事前防災と事後対応について意見交流をします。

また、語り手である片井克美さんは、コンクリートを愛し、建物の再生・改修を通じて安全で快適な生活の持続を目指し、実践している設計者です。

建物再生の可能性についてもお話していただきます。



熊本地震から2年の現状

建物再生の可能性を探る—軍艦島・ニューヨーク・ブダベスト・ウィーン

語り手：片井克美氏

（片井建築設計事務所代表／新建全国常任幹事／福岡支部）

新建築家技術者集団東京支部

新建マンションサポート研究会

事務局（山下千佳）

〒162-0811 新宿区水道町 2-8 長島ビル2階
TEL 03-3260-9810 FAX 03-3260-9811
e-mail shinken-tokyo@group.email.ne.jp



資料の準備がありますので、できるかぎり
お申し込みをお願いします。

（会員・会員外）

お名前 _____

電話 _____ FAX _____

メール _____

